令和６年度

第５７回　通 常 総 会

令和７年５月１５日

（於　上野精養軒）

一般社団法人

東日本プラスチック製品工業協会

通　常　総　会　議　題

第１号議案　令和６年度　　事業報告承認の件 …… １

会員の状況 ……１

通常総会・理事会・その他会議 ……４

事業の概要（個別事業） ……１０

支部会等の開催 ……１６

全日本プラスチック製品工業連合会 ……１７

令和６年度事業報告 附属明細書 ……１９

第２号議案　令和６年度　決算報告承認の件 ……２０

令和６年度　貸借対照表 ……２０

令和６年度　財産目録 ……２１

令和６年度　正味財産増減計算書 ……２２

財務諸表に対する注記 ……２６

令和６年度　監査報告書 ……２７

第３号議案　令和７年度　事業計画（案）審議の件 ……２８

第４号議案　令和７年度　収支予算（案）審議の件 ……３０

第５号議案　役員選任の件 ……３４

第１号議案

令和6年度 事 業 報 告 書

1. 会員の状況

(1)　正会員・賛助会員・団体会員

区別 / 項目	正 会 員	賛 助 会 員	合　　計	団 体 会 員
期　　首	１５７	６９	２２６	7
入　　会	7	9	１６	0
退　　会	8	5	１３	0
期　　末	１５６	７３	２２９	7

(2)　入　会

① 正会員

会　員　名	入会承認年月日	所属支部
栃木日信株式会社	令和６年　４月１８日	そ　の　他
株式会社シード	令和６年　４月１８日	埼　玉　支　部
三共化成株式会社	令和６年　７月１８日	都　心　支　部
住田嘉久（個人会員）	令和６年　９月１９日	都　心　支　部
泉商事株式会社	令和７年　１月１６日	城　北　支　部
株式会社ミヨシ	令和７年　３月２１日	墨　東　支　部
富士フィルムビジネスイノベーション㈱ 生産技術統括部 量産設計グループ	令和７年　３月２１日	城　南　支　部

② 賛助会員

会　員　名	入会承認年月日	分　　野
株式会社中央ビジネスグループ	令和６年　４月１６日	そ　　の　　他

東洋プラスチックス株式会社	令和６年　４月１６日	原　材　料
株式会社パラダイムシフト	令和６年　７月１８日	そ　の　他
株式会社アライズ	令和６年１１月１４日	そ　の　他
アメリカン・エキスプレス・インターナショナル	令和７年　１月１６日	そ　の　他
日本保利化成株式会社	令和７年　１月１６日	そ　の　他
有限会社マルイ製作所	令和７年　３月２１日	そ　の　他
三菱エンジニアリングプラスチックス㈱技術センター	令和７年　３月２１日	原　材　料
グローバルポリアセタール㈱	令和７年　３月２１日	原　材　料

(3)　退 会

① 正会員

会　員　名	退会届提出年月日	所属支部
株式会社マルワ	令和６年　５月　９日	城南支部
株式会社小松川プラスチック	令和６年　６月　５日	江東支部
日本電材工業株式会社	令和６年　６月１７日	城南支部
陣内金型工業株式会社	令和６年　８月　１日	城北支部
株式会社信越精工	令和６年　９月２４日	埼玉支部
株式会社環境経営総合研究所	令和６年１０月３０日	墨東支部
東邦化成	令和７年　２月１７日	都心支部
ミサワ医科工業㈱	令和７年　３月　７日	江東支部

② 賛助会員

会　員　名	退会届提出年月日	分　野
東成エレクトロビーム株式会社	令和６年　３月３１日	機　械
テクノ精工株式会社	令和６年　４月　８日	商　社
旭化成株式会社	令和６年　６月１３日	原　材　料

株式会社タイヘイテクノサービス	令和６年　８月１９日	機　　械
株 式 会 社 メ イ ナ ン	令和６年１２月２３日	そ　の　他

（4） 支部編成状況　　（　）は前年度

支　部	会　員　数	支　部	会　員　数
都 心 支 部	２６（２６）	城 北 支 部	２６（２６）
江 南 支 部	２１（２４）	埼 玉 支 部	１８（１８）
品 川 支 部	１２（１１）	新 潟 支 部	１４（１３）
墨 東 支 部	２８（２７）	そ　の　他	１１（１２）
合　計		１５６（１５７）	

（5） 賛助会員

分　野	会　員　数	分　野	会　員　数
原　材　料	１４（１２）	金　型	５（　５）
機　械	２２（２４）	商　社	１４（１５）
そ　の　他	１８（１３）		
合　計		７３（６９）	

（6） 団体会員

群馬県プラスチックス工業振興協会	構成会員	１０５社
埼玉県プラスチックス振興会	構成会員	３４社
長野県プラスチック工業会	構成会員	６８社
茨城県プラスチック振興会	構成会員	６１社
新潟県プラスチック工業振興会	構成会員	４１社
福島県プラスチック工業会	構成会員	２５社
栃木県プラスチック工業振興会	構成会員	７５社

（7団体　　計４０９社）

２．通常総会・理事会・その他会議

(1) 通常総会

開催日・場所	議　　題	議　　事
6年5月16日 上野精養軒 （第56回）	１．令和５年度事業報告承認の件 ２．令和５年度決算報告承認の件 ３．令和６年度事業計画（案）審議の件 ４．令和６年度収支予算（案）審議の件 ５．役員改選の件	原案どおり承認された。 原案どおり承認された。 原案どおり承認された。 原案どおり承認された。 原案どおり承認された。

(2) 理事会

開催日・場所	議　　題	議　　事
6年4月18日 エッサム神田ホール２号館 （第409回）	１．会員の入会・退会の件 ２．第56回通常総会の件	下記のとおり承認された。 正会員　賛助会員 入会　2　2 退会　0　2 原案どおり承認された。
6年5月16日 上野精養軒 （第410回）	１．会員の入会・退会の件 ２．第56回通常総会の件	下記のとおり承認された。 正会員　賛助会員 入会　0　0 退会　1　0 原案どおり承認された。
6年5月16日 上野精養軒 （第411回）	１．会長選出の件 ２．副会長、理事選任の件	原案どおり承認された。 原案どおり承認された。
6年7月18日 日比谷パレス （第412回）	１．会員の入会・退会の件 ２．技能検定プラスチック成形（ブロー成型作業）に係る支給材料製造のための金型改修の件 ３．納涼会の件	下記のとおり承認された。 正会員　賛助会員 入会　1　1 退会　2　1 原案どおり承認された。 原案どおり承認された。

6年9月19日 東プラ健保会館 （第413回）	１．会員の入会・退会の件 ２．令和７年新年賀詞交歓会開催の件	下記のとおり承認された。 正会員　賛助会員 入会　1　0 退会　1　1 原案どおり承認された。
6年11月14日 東プラ健保会館 （第414回）	１．会員の入会・退会の件 ２．令和７年新年賀詞交歓会開催の件	下記のとおり承認された。 正会員　賛助会員 入会　0　1 退会　2　0 原案どおり承認された。
7年1月16日 上野精養軒 （第415回）	１．会員の入会・退会の件 ２．本日の賀詞交歓会の件	下記のとおり承認された。 正会員　賛助会員 入会　1　2 退会　0　1 原案どおり承認された。
7年3月21日 東プラ健保会館 （第416回）	１．会員の入会・退会の件 ２．第５６回通常総会の件 令和７年度事業計画、収支予算 ３．会長任期の運用方針の件	 正会員　賛助会員 入会　2　3 退会　2　0 原案どおり承認された。 原案どおり承認された。

(3) 幹部会

回　数	開　催　日	場　所
第１９６回	令和　６年　５月１６日	上野精養軒
第１９７回	令和　７年　１月１６日	上野精養軒

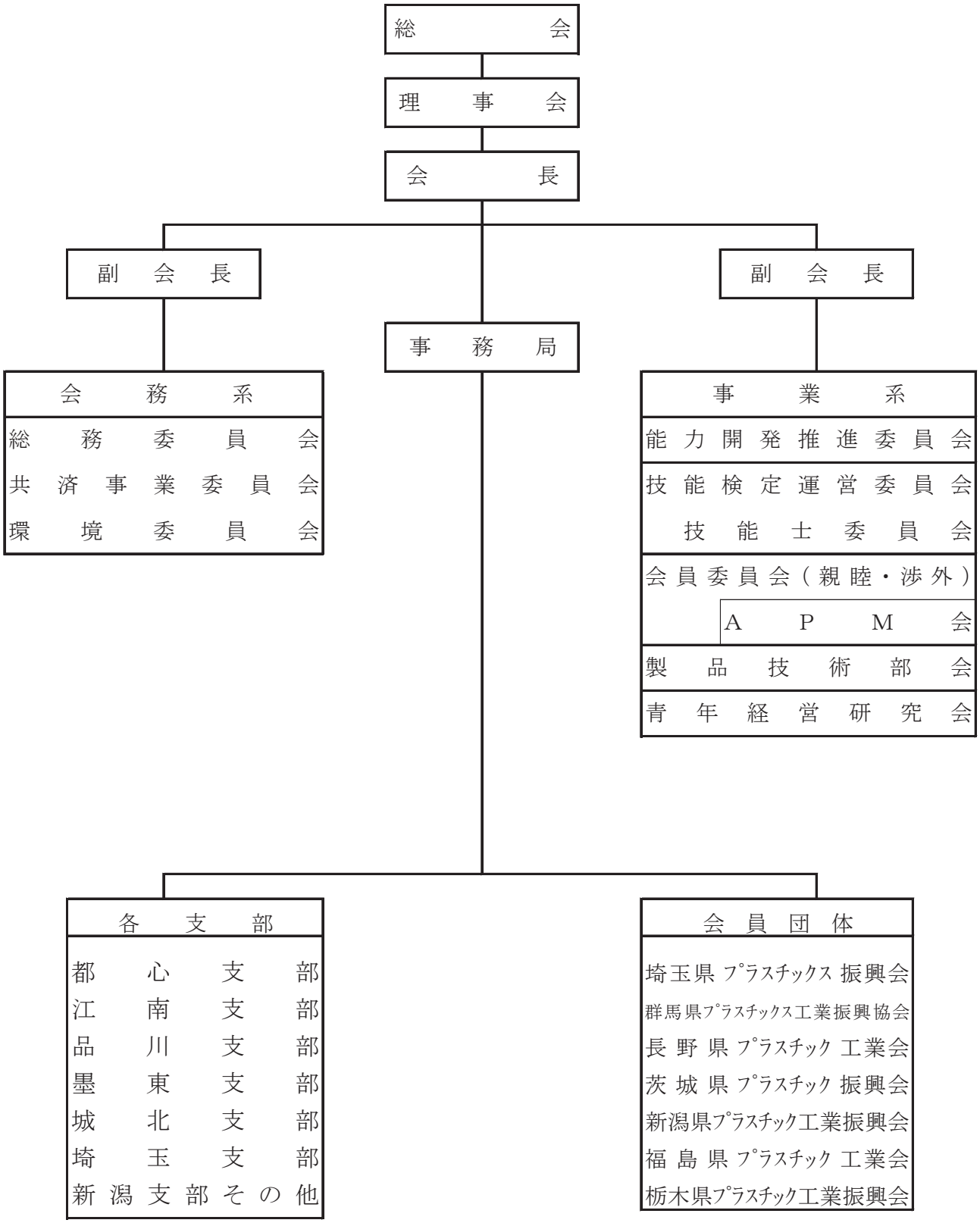
一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会

令和6年度　役員

役職	氏名	会社名等	役職	氏名	会社名等
名誉会長・理事	大野泰昭	株式会社石黒製作所	理事	河合清美	河合電子工業株式会社
会長	住田嘉久	岐阜大学	理事	小菅惠美子	株式会社荒川樹脂
副会長	上村俊彦	かみむら化学株式会社	理事	佐藤　昭	株式会社サトーゴーセー
副会長	肥後武展	株式会社 リーデンス	理事	滝口　裕	株式会社滝口製作所
副会長	山下慎一郎	山下電気株式会社	理事	福田晴通	旭モールディング株式会社
副会長	原田裕司	大塚産業株式会社	理事	関根　忠	株式会社ミクロ精工
専務理事	※笹岡健治	東日本ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品工業協会	理事	早川聖人	株式会社日新化成
理事	橋本盛介	不二プラスチック株式会社	理事	平田照雅	平田精工ジャパン株式会社
理事	野坂晃司	大栄株式会社	理事	内山三男	埼玉県プラスチックス振興会34社 長野県ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ工業会 68社
理事	村口公浩	株式会社高福化学	理事	長谷川矩之	群馬県ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｽ工業振興協会 105社
理事	秋野勝彦	株式会社イガラシコーカ	理事	大里光男	茨城県ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ振興会 61社
理事	嶋田修二	浅間合成株式会社	理事	大山　剛	新潟県ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ工業振興会 41社
理事	石川忠彦	天昇電気工業株式会社	理事	池添　亮	栃木県ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ工業振興会 75社
理事	平塚隆文	株式会社三光社	理事	佐藤正幸	福島県ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ工業会 25社
理事	伊藤宏使	株式会社 ヒロプラス	監事	長島勝敏	株式会社千葉工業所
理事	曽我部　大	株式会社新上	監事	谷　和雄	有限会社大里化工
理事	植田好司	株式会社 植田電器製作所	監事	野邊弘一郎	エンゼル産業株式会社

※ 専務理事は常勤、それ以外は非常勤役員

工業協会組織図


総会
理事会
会長
副会長
副会長
事務局
会務系
総務委員会
共済事業委員会
環境委員会
事業系
能力開発推進委員会
技能検定運営委員会
技能士委員会
会員委員会（親睦・渉外）
APM会
製品技術部会
青年経営研究会
各支部
都心支部
江南支部
品川支部
墨東支部
城北支部
埼玉支部
新潟支部その他
会員団体
埼玉県プラスチックス振興会
群馬県プラスチックス工業振興協会
長野県プラスチック工業会
茨城県プラスチック振興会
新潟県プラスチック工業振興会
福島県プラスチック工業会
栃木県プラスチック工業振興会

令和6年度　委員会・部会一覧表

会　長（住田嘉久）　副会長（上村俊彦、肥後武展、山下慎一郎、原田裕司）　専務理事（笹岡 健治）

委員会・部会・研究会 専門委員会・小委員会	委員長・部会長	副委員長・ 副部会長	委　員	委　員	委　員
総務委員会	上村　俊彦 かみむら化学㈱	住田　嘉久 岐阜大学	肥後　武展 ㈱リーデンス	山下慎一郎 山下電気㈱	大野　泰昭 ㈱石黒製作所
小　APM会	山下慎一郎 山下電気㈱	野邊弘一郎 エンゼル産業㈱	関根　忠 ㈱ミクロ精工	曽我部　上 ㈱新上	
共済事業委員会	肥後　武展 ㈱リーデンス	住田　嘉久 岐阜大学	嶋田　修二 浅間合成㈱	大野　泰昭 ㈱石黒製作所	原田　裕司 大塚産業㈱
能力開発推進委員会 （東日本ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ専門学院）	住田　嘉久 岐阜大学	福山　勝久 駒沢化成㈱	肥後　武展 ㈱リーデンス	山下慎一郎 山下電気㈱	丸田　陽 泰興物産㈱
技能検定運営委員会	植田　好司 ㈱植田電器製作所	小泉　博義 ツバキ山久チエイン㈱	肥後　武展 ㈱リーデンス	谷　和雄 ㈲大里化工	佐久間　庄一郎 山下電気㈱
専　技能士委員会	福山　勝久 駒沢化成㈱	丸田　陽（泰興物産㈱） 吉田　英敏（積水化学工業㈱）	小泉　博義 大山　徹男	山本　健太（日本成型産業㈱） 亀田　幸秀（㈱イイダモールド）	中村　久智（東京コヤマプラスチック㈱） 加藤　誠（シンエイカラー㈱）
環境委員会	上村　俊彦 かみむら化学㈱	原田　裕司 大塚産業㈱	嶋田　修二 浅間合成㈱	福田　晴通 旭モールディング㈱	
製品技術部会	植田　好司 ㈱植田電器製作所	（会計監事） 嶋田　修二 浅間合成㈱	原田　裕司 大塚産業㈱	滝口　裕 ㈱滝口製作所	秋野　勝彦 ㈱イガラシコーカ
青年経営研究会	村口　公浩 ㈱高福化学	野坂　晃司（大栄㈱） 伊藤　宏使（㈱ヒロプラス）	曽我部　大 ㈱新　上	原田　裕司 大塚産業㈱	植田　好司 ㈱植田電器製作所

委　　員	委　　員	委　　員	委　　員	委　　員
伊藤　宏使 ㈱ヒロプラス	平塚　隆文 ㈱三光社	滝口　　裕 ㈱滝口製作所	嶋田　修二 浅間合成㈱	平田　照雅 平田精工ジャパン㈱
佐藤　　昭 ㈱サトーゴーセー	山下慎一郎 山下電気㈱	滝口　　裕 ㈱滝口製作所	植田　好司 ㈱植田電器製作所	
竹内　信之 天昇電気工業㈱	吉邨　隆資 ㈱エコー	田口　航太 ㈱川瀬製作所		
丸田　　陽 泰興物産㈱	吉田　英敏 積水化学工業㈱	中村　久智 東京小山プラスチック㈱		
山田　耕一郎（足利吉田工業㈱） 宮崎　知章（S.M.D工業㈱）	二階堂　剛（㈱植田電器製作所） 高山　太斗（(有)サトーポリ工業所）	田口　航太 ㈱川瀬製作所		
戸澤　啓一 日精樹脂工業㈱	福田　晴通 旭モールディング㈱	淺見　好邦 日本プラスチックス工業㈱		
住田　嘉久 岐阜大学	嶋田　修二 浅間合成㈱	上村　伸彦 かみむら化学㈱		

3. 事業の概要(個別事業)

会 務 系

(Ⅰ) 会員行事

(1) 第56回通常総会　　令和6年5月16日　　(於 上野精養軒)
(出席者　来賓15名　正会員33名　団体会員5名　賛助会員37名　合計90名)

(2) 新年賀詞交歓会　　令和7年1月16日　　(於 上野精養軒)
(出席者　来賓26名　正会員50名　団体会員5名　賛助会員61名　合計142名)

(3) ＡＰＭ会
第191回　令和6年 4月11日　　(於 久能カントリークラブ)
第192回　令和6年 7月10日　　(於 アスレチックガーデンゴルフ倶楽部)
第193回　令和6年11月27日　　(於 金乃台カントリークラブ)

(Ⅱ) 共済事業委員会　　(担当理事 肥後 武展)

(1) 第71回委員会　　令和6年4月18日　　エッサム神田ホール2号館

(2) 第72回委員会　　令和6年9月19日　　東プラ健保会館

(3) 第73回委員会　　令和7年3月21日　　東プラ健保会館

【令和6年度実績】

① 共同購買事業

ＥＴＣ斡旋事業(136千円)、 ユニホーム・安全靴(110千円)、離型剤(26千円)、
タオル(34千円)、プラスチック手帳(21千円)、保存食(7千円)

② 保険の事務代行に関する事業

プルデンシャルグループ保険(64千円)

事 業 系

(Ⅰ) 製品技術部会　　(担当理事 植田 好司)

(1) 会員の状況

期　首	加　入	退　会	期　末
36社	1社	1社	36社

(加入) 三共化成株式会社、(退会)株式会社環境経営総合研究所

（2）会議の概要

通常総会

開　催　日	議　　題	議　　事
令和6年5月10日 エッサム神田ホール1号館で開催	1. 令和5年度　事業報告承認の件 2. 令和5年度　収支報告承認の件 3. 令和6年度　事業計画案審議の件 4. 令和6年度　収支予算案審議の件 5. 役員改選の件	原案どおり承認された。 原案どおり承認された。 原案どおり承認された。 原案どおり承認された。 原案どおり承認された。

（3）事業の概要

①講演会の開催

（日　時）令和6年5月10日通常総会後

（内　容）

1．金型内計測システムについて／双葉電子工業㈱

2．成形条件AIシステムについて／㈱MAZIN

3．海洋生分解性樹脂について／㈱ネクアス

4．金型ロッカーのご案内／日本整形産業㈱

②工場見学会

今年度は開催を見送った。

（Ⅱ）能力開発推進委員会　　**（担当理事　住　田　嘉　久）**

(1)　普通職業訓練 短期課程技能士コース（通信制）

令和6年4月8日　訓練開始（テキスト、課題送付）　1級技能士コース（第37期）　8社　8名

〃　2級技能士コース（第51期）　20社　33名

令和6年11月13日　東京都へ修了試験問題届出

令和7年1月18日～20日　スクーリング(面接指導)　国立オリンピック記念青少年総合センター

出席者　1級 8名　2級 30名

復学者　1級 0名　2級 1名

令和7年1月20日　修了試験　合格者　1級 8名　2級 31名

令和7年3月25日　修了者数　1級 8名　2級 31名

(2)　新入社員教育講座（プラスチック成形基礎技術科）

①　学科コース　令和6年4月17日・18日　受講者　10社　22名　東京都立中央・城北職業能力開発センター板橋校（以下「板橋校」と記載）

②　実技コース　令和6年4月19日･20日　受講者　8社　23名　板橋校

③　計測コース　令和6年4月27日　受講者　4社　9名　板橋校

(3)　技能向上講座（技能検定学科試験受検対策）

令和6年6月22日・23日　受講者　13社　17名　板橋校

（内実技試験合格　17 名）

(4)　技能向上講座（樹脂替えと成形不良対策）

A コース	令和 6 年 6 月 29 日・30 日	受講者　19 社　24 名 （内実技試験合格　11 名）	板橋校
B コース	令和 6 年 7 月 6 日・7 日	受講者　16 社　24 名 （内実技試験合格　13 名）	板橋校
C コース	令和 6 年 7 月 13 日・14 日	受講者　17 社　24 名 （内実技試験合格　14 名）	板橋校

(5)　成形技術講座（射出成形　その基礎と応用）

東京都オーダーメード講習制度を利用。講師謝金と会場費・材料費は東京都負担、教材費は専門学院負担。この制度は講習時間上限が 24 時限(1 時限は 45 分換算)。従って下記のとおり基礎と応用 2 コースを開催の為、同制度を 2 回使用している事になる。特別講習は 100%専門学院負担。

講習期間　開始　令和 6 年 10 月 5 日 ～ 終了 11 月 16 日　まで土日 7 日間　56 時限

基礎コース	令和 6 年 10 月 5 日、6 日、19 日	24 時限
応用コース	令和 6 年 10 月 20 日、11 月 9 日、10 日	24 時限
特別講習	令和 6 年 11 月 16 日	8 時限

受講者　13 社 21 名　板橋校

(6)　技能検定実技試験受検用講習会

令和 7 年 3 月 1 日、2 日、8 日、9 日	1・2 級用受講者 18 社 30 名	板橋校
令和 7 年 3 月 15 日、16 日、22 日、23 日	2 級用受講者 21 社 30 名	板橋校

(7)　会議等の開催

令和 6 年 4 月 1 日	令和 5 年度　認定訓練実施状況報告書提出	(管轄)城東校
令和 6 年 4 月 1 日	令和 6 年度　認定訓練実施計画書提出	(管轄)城東校
令和 6 年 8 月 21 日	訓練講師会議（修了試験問題作成会議）	工業協会
令和 6 年 10 月 16 日	令和 6 年度　認定訓練実施状況調査及び訓練事務指導	工業協会
令和 6 年 11 月 13 日	令和 6 年度　修了時試験問題等提出	東京都
令和 6 年 11 月 29 日	令和 6 年度前期技能検定合格証書伝達式	東日本ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ健保会館
令和 6 年 12 月 26 日	令和 6 年度　修了時試験問題等審査結果	

（Ⅲ） 技能検定運営委員会　　**（担当　植田　好司）**

(1)　経過報告

①　前期技能検定（プラスチック成形職種　1.2 級射出成形作業）

令和 6 年 3 月 1 日　　前期技能検定実施公示
令和 6 年 4 月 3 日～16 日　　都職能前期受験申請受付期間（協会では 3 月から事前受理）
令和 6 年 4 月 4 日　　上記申請書都職能へ提出
令和 6 年 4 月 6 日　　金型トライ
令和 6 年 5 月 13 日付　　技能検定委員、補佐員推薦、協力協定書締結
令和 6 年 5 月 30 日　　首席検定員・事務局合同会議
令和 6 年 5 月 30 日　　実技試験問題公表及び受検票・実技試験問題等受検申請者に発送
令和 6 年 6 月 7 日　　実技試験水準調整会議
令和 6 年 6 月 15 日　　実技試験実施説明会（射出成形　午前：1 級　午後：2 級）
令和 6 年 6 月 15 日　　樹脂替え見極め確認
令和 6 年 6 月 22 日　　金型トライ
令和 6 年 7 月 19 日　　補佐員打合せ
令和 6 年 7 月 20,21,27,28 日　　受検機械取扱説明会（射出成形）
令和 6 年 8 月 1 日　　各成形機メーカーによるシリンダー清掃・機械点検作業の立会
令和 6 年 8 月 3 日　　午後から　試験会場準備
令和 6 年 8 月 4 日～8 月 17 日　実技試験の実施
令和 6 年 8 月 18 日　　実技試験製品採点・後片付け、検定資材等の整理整頓
令和 6 年 10 月 4 日　　前期技能検定合格発表
令和 6 年 10 月 5 日　　検定用金型評価・検討修正打合せ
令和 6 年 10 月 18 日　　技能検定運営委員会、前期検定実技試験検討会
令和 6 年 11 月 23 日　　検定金型成形状況および各検定金型ガスベントの確認
令和 7 年 2 月 22 日　　ガスベント修正確認トライ

② 後期技能検定（プラスチック成形職種　3 級射出成形作業・1,2 級ブロー成形作業）

≪共通　3 級射出成形作業・1,2 級ブロー成形作業≫
令和 6 年 9 月 1 日　　後期技能検定実施公示・実技試験実施団体説明会
令和 6 年 10 月 1 日～10 月 11 日　後期受検申請受付
令和 6 年 10 月 9 日　　後期検定受検申請書都職能へ提出
令和 6 年 11 月 13 日付　技能検定委員、補佐員推薦、協力協定書締結
令和 6 年 11 月 28 日　　実技試験問題公表
令和 6 年 11 月 28 日　　受検票・実技試験問題等発送
令和 6 年 11 月 28 日　　実技試験首席検定員・事務局合同会議
令和 7 年 3 月 14 日　　後期技能検定合格発表

≪3 級射出成形作業≫
令和 6 年 12 月 7 日　　実技試験水準調整会議・実技試験実施説明会・受検機械取扱説明会

令和６年 12 月 ７日　　実技試験の実施・製品採点・後片付け
令和７年２月 ９日　　学科試験

≪1,2 級ブロー成形作業≫
令和６年 12 月３日　　実技試験水準調整会議・実技試験実施説明会
令和６年 12 月４日, 5 日　受検機械取扱操作説明会
令和６年 12 月 9～19 日　実技試験の実施
令和６年 12 月 20 日　　最終受検日の測定・製品採点・後片付け
令和７年２月９日　　学科試験

≪特級　プラスチック成形職種≫
令和７年 ２月２日　　学科・実技試験

(2)　令和６年度（2024 年度）技能検定合格状況　　（東京都）

実施	級	作業	申請者	実技試験		学科試験		技能士
				受検者	合格者	受検者	合格者	
前期	１級	射出成形作業	56	54	21	18	14	22
	２級	射出成形作業	124	108	45	66	55	48
後期	特級	プラスチック成形	18	14	11	18	9	9
	３級	射出成形作業	20	19	14	16	14	14
	１級	ブロー成形作業	9	9	4	7	4	3
	２級	ブロー成形作業	14	9	7	14	10	9
合計			241	213	102	139	106	105

（Ⅳ） 青年経営研究会　　（担当理事　村口 公浩）

１．会員の状況

<会員の移動>

	正会員	特別会員	会員数
２０２４年度期首	２１社	８社	２９社
２０２４年度期末	２１社	８社	２９社

２．事業の実施概要

（1）定時総会

開催日	議題	議事
２０２４年４月１９日 （第５７回） 定時総会 筑紫楼　丸の内店	１．２０２３年度事業報告 ２．２０２３年度決算報告 ３．２０２４年度事業計画 ４．２０２４年度収支予算	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認

(2) 役員会

開　催　日	議　　題
２０２４．　４．１９（第３４３回）	１．総会上程議案の件 ２．懇親会役割分担の件
２０２４．　５．２３（第３４４回）	１．今期事業計画、日程の件 ２．ゴルフ交流会、納涼会の件
２０２４．　６．２０（第３４５回）	１．ゴルフ交流会、納涼会の件
２０２４．　９．１８（第３４６回）	１．後期スケジュールの件 ２．工場見学（ソディック）の件
２０２４．１０．２４（第３４７回）	１．工場見学（ソディック）の件 ２．忘年会・新年会の件
２０２４．１１．２４（第３４８回）	１．工場見学（ソディック）の件 ２．忘年会・新年会の件
２０２４．１２．２０（第３４９回）	１．本日忘年会の件 ２．新年会・工場見学（ソディック）の件
２０２５．　２．　７（第３５０回）	１．本日新年会の件 ２．総会の件
２０２５．　４．１０（第３５１回）	１．総会の件 ２．前期スケジュールの件 ３．２０２４年度事業報告書の件

(3) 会議、研修会等の開催実績

２０２４年　４月１９日	第３４３回・第５７回通常総会	於（筑紫楼　丸の内店）
２０２４年　５月２３日	第３４４回役員会	於（協会会議室・のどぐろの中俣）
２０２４年　６月２０日	第３４５回役員会	於（協会会議室・韓国料理　縁）
２０２４年　７月２１日	ゴルフ交流会	於（富士桜カントリークラブ）
２０２４年　９月１８日	第３４６回役員会	於（協会会議室・天ぷら竹の庵 東銀座店）
２０２４年１０月２４日	第３４７回役員会	於（銀座てらやま）
２０２４年１１月２４日	第３４８回役員会	於（協会会議室・おもき 銀座店）
２０２４年１２月２０日	第３４９回役員会・忘年会	於（ラ・プロヴァンス）
２０２５年　２月　７日	第３５０回役員会・新年会	於（魚がし）
２０２５年　３月　７日	工場見学会・懇親会	於（㈱ソディック 加賀事業所・いち凛）
２０２５年　４月１０日	第３５１回役員会	於（協会会議室・鳥焼 辰の字）

４．支部会等の開催

支　部　名	開　催　日	場　　所
墨東支部会	令和６年７月１日	東武ホテルレバント東京
城北支部会	令和６年10月10日	上野韻松亭
墨東支部会	令和６年12月２日	TERZO３
都心支部会	令和６年12月３日	全聚徳丸ビル店
埼玉支部会・振興会合同新年会	令和７年２月18日	埼玉会館
群馬県プラスチックス工業振興協会･総会	令和６年５月23日	メトロポリタン高崎
埼玉県プラスチックス振興会・総会	令和６年６月18日	埼玉会館
長野県プラスチック工業会・総会	令和６年５月29日	ホテル信濃路
茨城県プラスチック振興会・総会	令和６年５月24日	ホテルグランド東雲
新潟県プラスチック工業振興会・総会	令和６年５月31日	燕三条ワシントンホテル
福島県プラスチック工業会	令和６年４月25日	郡山ビューホテル
栃木県プラスチック工業振興会・総会	令和６年５月10日	鬼怒川グランドホテル

5. 全日本プラスチック製品工業連合会

役員等（但し、東日本工業協会役員のみ記載）

副　会　長	住田　嘉久	岐阜大学
理　事	上村　俊彦	かみむら化学　株式会社
〃	肥後　武展	株式会社　リーデンス
〃	山下慎一郎	山下電気　株式会社
〃	佐藤　昭	株式会社　サトーゴーセー
〃	原田　裕司	大塚産業　株式会社
〃	滝口　裕	株式会社　滝口製作所
〃	嶋田　修二	浅間合成　株式会社
〃	平田　照雅	平田精工ジャパン　株式会社
専務理事	笹岡　健治	（一社）東日本プラスチック製品工業協会
監　事	野邊弘一朗	エンゼル産業　株式会社
総務委員会	上村　俊彦	かみむら化学　株式会社
〃	笹岡　健治	（一社）東日本プラスチック製品工業協会
技能検定推進委員会	小泉　博義	ツバキ山チエイン　株式会社
〃	安達　豪	（一社）東日本プラスチック製品工業協会

総会・理事会・委員会等

第６３回通常総会　　令和６年６月６日

場　所　：　東京會舘　、出席者　：　29 名

審議事項：令和５年度事業報告・決算報告・収支差額処分方法、
令和６年度事業計画・収支予算、役員改選

令和７年新年賀詞交歓会　　令和７年１月２４日

場　所　：　第一ホテル東京　、　出席者　　57 名

※経済産業省素材産業課、日本プラスチック機械工業会等業界関係諸団体、賛助会員及び報道機関等多数の方々を招いて開催。

第２０２回理事会　　令和６年４月１６日

※新大阪ワシントンホテルプラザで開催。

（主な審議内容）第６３回通常総会議案の件

第２０３回理事会　　令和６年１１月２１日

※「名古屋プラスチック工業展 2024」開催に合わせ、ポートメッセなごやで開催。

（主な審議内容）令和７年新年賀詞交歓会開催の件、６０周年記念特設ページの件

第２０４回理事会　　令和７年１月２４日

新年賀詞交歓会の前に第一ホテル東京で開催

(主な審議内容)賀詞交歓会役割分担、製造業特定技能外国人材受入協議・連絡会について

事務局会議

令和６年度　第１回事務局会議

日　時：令和６年７月２５日(木)　１３：００～１６：００

場　所：東日本プラスチック製品工業協会　事務所会議室

議　題：①令和６年度成形品販売見込みについて、②事務委託費の増額について、③各協会の組織体制について、④６０周年記念誌について

令和６年度　第２回事務局会議

日　時：令和６年１０月１７日(木)　１３：３０～１６：００

場　所：中部日本プラスチック製品工業協会　事務所会議室

議　題：①11/21 全プラ理事会の開催について、②６０周年記念特設ページの進捗について、③CLOMA への加入について

令和６年度　第３回事務局会議

日　時：令和７年３月１４日(金)　１３：００～１５：００

場　所：西日本プラスチック製品工業協会　事務所会議室

議　題：①４/10 全プラ第 205 回理事会(大阪)の開催について、②6/12 全プラ通常総会(中部)の開催について、③秋の第 206 回理事会(中部)の開催について
④連合会、各地区協会の行事予定、⑤会則の変更について、⑥特定技能新団体の設立について、⑦生産性向上支援策について

令和６年度事業報告　附属明細書

令和６年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

第2号議案

令和6年度 決算報告書
貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在　　（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増 減
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現　　金	138,188	219,453	△ 81,265
当 座 預 金	2,001,964	9,520,518	△ 7,518,554
振 替 貯 金	2,693,023	2,950,610	△ 257,587
普 通 預 金	39,650,972	31,818,107	7,832,865
商 品 材 料	427,588	409,732	17,856
未 収 金	590,170	421,250	168,920
立 替 金	0	63,450	△ 63,450
流動資産合計	45,501,905	45,403,120	98,785
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	
(2)特定資産			
特定資産合計	0	0	
(3)その他固定資産			
敷　　金	3,329,305	3,329,305	0
電 話 加 入 権	175,600	175,600	0
退職手当引当預金	1,000,000	3,876,080	△ 2,876,080
その他引当定期預金	17,400,000	17,400,000	0
金型定期預金	1,000,000	1,000,000	0
金　　型	4	4	0
固定資産合計	22,904,909	25,780,989	△ 2,876,080
資産合計	68,406,814	71,184,109	△ 2,777,295
Ⅱ負債の部			
1. 流動負債			
前 受 会 費	1,193,900	1,397,300	△ 203,400
前 受 受 講 料	4,810,400	3,879,700	930,700
未 払 金	738,000	1,868,060	△ 1,130,060
未 払 消 費 税	642,400	499,600	142,800
預 り 金	7,051,300	6,118,140	933,160
流動負債合計	14,436,000	13,762,800	673,200
2. 固定負債			
退職給与引当金	1,000,000	3,876,080	△ 2,876,080
固定負債合計	1,000,000	3,876,080	△ 2,876,080
負債合計	15,436,000	17,638,880	△ 2,202,880
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	52,970,814	53,545,229	△ 574,415
正味財産合計	52,970,814	53,545,229	△ 574,415
負債及び正味財産合計	68,406,814	71,184,109	△ 2,777,295

財　産　目　録

令和7年3月31日

（単位:円）

(資産の部)			
Ⅰ流動資産			
1. 現 金 預 金			
(1)現　　金　　現金手許有高 4口	138,188		
(2)当座預金　　〃　　1口	2,001,964		
(3)振替貯金　　〃　　1口	2,693,023		
(4)普通預金　　〃　　6口	39,650,972		
2. 商 品 材 料	427,588		
3. 未 収 入 金	590,170		
流 動 資 産 合 計		45,501,905	
Ⅱ固定資産			
1. 定期預金　　5口	17,400,000		
2. 電 話 加 入 権　　5本	175,600		
3. 敷　　金　　築地小山ビル	3,329,305		
4. 金型引当預金　　みずほ銀行築地支店	1,000,000		
5. 退職給与引当預金　　三井住友銀行京橋支店	1,000,000		
6. 金　　型	4		
固 定 資 産 合 計		22,904,909	
資　　産　　合　　計			68,406,814
(負債の部)			
Ⅰ流動負債			
1. 前受会費　　49件	1,193,900		
2. 前受受講料(通信教育講座・新入社員教育講座)	4,810,400		
3. 預り金(所得税・社会保険料・検定受検料)	7,051,300		
4. 未払金　　1件	738,000		
5. 未払消費税	642,400		
		14,436,000	
Ⅱ固定負債			
1. 退職給与引当金	1,000,000		
固 定 負 債 合 計		1,000,000	
負　　債　　合　　計			15,436,000
正　　味　　財　　産			52,970,814

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

（単位:円）

項目		当年度	前年度	差異
Ⅰ一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
受取会費	正会員会費収入	16,747,800	17,043,800	△ 296,000
	賛助会員会費	6,272,000	6,308,000	△ 36,000
	新規入会会費	507,300	240,000	267,300
	特別会費	1,069,200	1,056,000	13,200
	部会等会費	2,285,000	2,329,000	△ 44,000
事業収入	継続事業収入	32,658,245	19,432,676	13,225,569
	一般事業収入	7,841,057	7,303,746	537,311
	事務受託収入	5,354,300	4,053,400	1,300,900
受取補助金等収入		0	0	0
雑収入		109,429	151,081	△ 41,652
経常収益計		72,844,331	57,917,703	14,926,628
(2)経常費用				
管理費		31,630,736	26,220,904	5,409,832
	人件費	22,766,318	16,678,302	6,088,016
	事務費	1,427,303	1,496,253	△ 68,950
	事務所費	5,489,535	5,444,944	44,591
	諸支出金	1,947,580	2,601,405	△ 653,825
事業費		39,814,833	26,647,735	13,167,098
	会議費	2,015,010	1,789,473	225,537
	一般事業費	11,076,812	9,275,225	1,801,587
	部会別事業費	26,723,011	15,583,037	11,139,974
経常費用計		71,445,569	52,868,639	18,576,930
当期経常増減額		1,398,762	5,049,064	△ 3,650,302
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益	退職給与引当金戻入	3,876,080	0	3,876,080
		0	0	0
経常外収益計		3,876,080	0	3,876,080
(2)経常外費用				
引当金等繰入額	引当金等繰入	1,000,000	1,000,000	0
	退職金	4,776,300	0	4,776,300
	貸倒損失	0	0	0
経常外費用計		5,776,300	1,000,000	4,776,300
当期経常外増減額		△ 1,900,220	△ 1,000,000	△ 900,220
法人税等		72,957	70,149	2,808
当期一般正味財産増減額		△ 574,415	3,978,915	△ 4,553,330
一般正味財産期首残高		53,545,229	49,566,314	3,978,915
一般正味財産期末残高		52,970,814	53,545,229	△ 574,415
Ⅱ指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ正味財産期末残高		52,970,814	53,545,229	△ 574,415

正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

（単位:円）

項目		継続（技能検定）	継続（能力開発）	その他法人会計	合計
Ⅰ一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1)経常収益					
受取会費収入	正会員会費収入			16,747,800	16,747,800
	賛助会員会費			6,272,000	6,272,000
	新規入会会費			507,300	507,300
	特別会費			1,069,200	1,069,200
	部会等会費			2,285,000	2,285,000
事業収入	継続事業収入	11,079,120	21,579,125	0	32,658,245
	一般事業収入			7,841,057	7,841,057
	事務受託収入			5,354,300	5,354,300
受取補助金等収入				0	0
雑収入		1,793	6,898	100,738	109,429
経常収益計		11,080,913	21,586,023	40,177,395	72,844,331
(2)経常費用					
管理費		6,829,000	5,512,000	19,289,736	31,630,736
	人件費	6,829,000	5,512,000	10,425,318	22,766,318
	事務費			1,427,303	1,427,303
	事務所費			5,489,535	5,489,535
	諸支出金			1,947,580	1,947,580
事業費		9,079,957	16,052,877	14,681,999	39,814,833
	会議費			2,015,010	2,015,010
	一般事業費	140,600	175,750	10,760,462	11,076,812
	部会別事業費	8,939,357	15,877,127	1,906,527	26,723,011
経常費用計		15,908,957	21,564,877	33,971,735	71,445,569
当期経常増減額		△ 4,828,044	21,146	6,205,660	1,398,762
2. 経常外増減の部					
(1)経常外収益	退職引当金戻入			3,876,080	3,876,080
経常外収益計				3,876,080	3,876,080
(2)経常外費用					
引当金等繰入額	引当金等繰入			1,000,000	1,000,000
	退職金			4,776,300	4,776,300
	貸倒損失				0
経常外費用計				5,776,300	5,776,300
当期経常外増減額				△ 1,900,220	△ 1,900,220
法人税等		272	1,050	71,635	72,957
当期一般正味財産増減額		△ 4,828,316	20,096	4,233,805	△ 574,415
一般正味財産期首残高					53,545,229
一般正味財産期末残高					52,970,814
Ⅱ指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高					
指定正味財産期末残高					
Ⅲ正味財産期末残高					52,970,814

部　門　別　正　味

（令和6年4月1日～

科　　目	合　　計	本部会計
1. 収入の部		
会　費　収　入	26,881,300	24,596,300
事　業　収　入	45,853,602	13,195,357
部　会　振　替	4,138,000	4,138,000
受取補助金等収入	0	0
雑　収　入	109,429	94,832
経　常　収　益　計	76,982,331	42,024,489
2. 支出の部		
管　理　費	31,630,736	31,630,736
事　業　費	39,814,833	13,091,822
本　部　振　替	4,138,000	
経　常　費　用　計	75,583,569	44,722,558
当期経常増減額	1,398,762	△ 2,698,069
経　常　外　収　益	3,876,080	3,876,080
経　常　外　費　用	5,776,300	5,776,300
法　人　税　等	72,957	70,736
当期一般正味財産増減額	△ 574,415	△ 4,669,025
一般正味財産期首残高	53,545,229	30,515,590
一般正味財産期末残高	52,970,814	25,846,565

部　門　別　貸

令和7年3月

科　　目	合　　計	本部会計
1. 資産の部		
流　動　資　産　合　計	45,501,905	13,211,560
固　定　資　産　合　計	22,904,909	15,504,905
資　産　合　計	68,406,814	28,716,465
2. 負債の部		
流　動　負　債　合　計	14,436,000	1,869,900
固　定　負　債　合　計	1,000,000	1,000,000
負　債　合　計	15,436,000	2,869,900
3. 正味財産の部		
一般正味資産・繰越収支差		
正　味　財　産　合　計	52,970,814	25,846,565
（当期正味財産増減）	△ 574,415	△ 4,669,025
負債及び正味財産合計	68,406,814	28,716,465

財　産　増　減　書

~令和7年3月31日）

部　門　別　会　計			
青年経営研究会	製品技術部会	能力開発(教育講座含)	技能検定
1,845,000	440,000	21,579,125	11,079,120
3,139	2,767	6,898	1,793
1,848,139	442,767	21,586,023	11,080,913
1,826,632	79,895	15,877,127	8,939,357
134,000	44,000	3,000,000	960,000
1,960,632	123,895	18,877,127	9,899,357
△ 112,493	318,872	2,708,896	1,181,556
0	0	0	0
0	0	0	0
477	422	1,050	272
△ 112,970	318,450	2,707,846	1,181,284
7,443,493	5,413,441	7,978,852	2,193,853
7,330,523	5,731,891	10,686,698	3,375,137

借　対　照　表

31日現在

部　門　別　会　計			
青年経営研究会	製品技術部会	能力開発(教育講座含)	技能検定
4,930,523	4,631,891	13,124,398	9,603,533
2,400,000	1,100,000	2,900,000	1,000,004
7,330,523	5,731,891	16,024,398	10,603,537
0	0	5,337,700	7,228,400
0	0	5,337,700	7,228,400
7,330,523	5,731,891	10,686,698	3,375,137
△ 112,970	318,450	2,707,846	1,181,284
7,330,523	5,731,891	16,024,398	10,603,537

財務諸表に対する注記

１．継続事業の前提に関する注記
　　継続事業の前提に疑義はない。

２．重要な会計方針
　(1)　棚卸資産の評価基準及び評価方法
　　棚卸資産については、最終仕入原価法による。
　(2)　固定資産の減価償却の方法
　　有形固定資産　金型の償却方法は定率法による。
　(3)　引当金の計上基準
　　退職給与引当金については、給与規定に基づき期末在籍職員の要支給額を計上している。
　(4)　消費税の会計処理
　　消費税の会計処理については、税込方式によっている。

３．会計方針の変更
　　該当はなし。

４．貸借対照表に関する注記
　(1) 理事及び監事に対する金銭債権及び金銭債務貸借対照表に関する注記
　　特になし。

５．重要な後発事象
　　該当はなし。

附属明細書

１．特定資産の明細
　　特になし。

２．引当金の明細　（単位：円）

科　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	3,876,080	1,000,000	3,876,080	0	1,000,000
合　計	3,876,080	1,000,000	3,876,080	0	1,000,000

３．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高　（単位：円）

種　類	取 得 日	取得価額	減価償却累計額	当期償却額	当期末残高
金　型	平成26.07.09	1,836,000	1,835,999	0	1
金　型	平成28.12.19	1,836,000	1,835,999	0	1
金　型	平成30.10.01	2,160,000	2,159,999	0	1
金　型	令和04.06.23	1,870,000	1,869,999	0	1

４．関連当事者との取引の内容
　　該当はなし

５．重要な後発事象
　　該当はなし

監 査 報 告 書

一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会
会 長　住 田 嘉 久 殿

私たち監事は、当協会の令和６年４月１日から令和７年３月３１日までの令和６年度の事業報告、計算書類、これら附属明細書並びに理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第９９条第１項及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第３６条及び第４５条の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告します。

１．監査の方法及びその内容
監事間で協議のうえ監査を実施いたしました。
具体的には、理事会その他の会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について報告を受け、また随時説明を求めました。

２．監査の結果
（１） 事業報告書等の監査結果
① 事業報告は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しています。
② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令及び定款に違反する重大な事実は認められません。
（２） 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果
計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しています。

令和７年 5 月 1 日

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会

監　事　野邊弥一郎　印

監　事　谷和雄　印

監　事　長島勝敏　印

第３号議案

令和７年度事業計画（案）

事業活動基本方針

世界は大きな転換期を迎えています。保護主義の台頭やウクライナ侵攻の長期化等による地政学リスクの高まり、AI 等の技術革新の加速化、気候変動をはじめとする環境対策、米国トランプ大統領による通商政策の行方など不確定要素が多くなっています。

そうした中、日本経済は、企業の賃上げが加速しつつあり、国内投資も３０年ぶりの高い水準になるなど変化の兆しが見られます。一方で中小企業・小規模事業者を取り巻く状況は、物価高や人手不足といった数多くの課題に直面しています。

プラスチック製品製造業界を取り巻く環境は、今年も大変厳しいものと思われます。この難しい局面で、会員の皆様の経営の舵取りが非常に重要であります。当協会としてこの舵取りの一助となるよう、情報発信をしていきたいと考えています。昨年も多くの展示会が開かれ、環境に配慮した樹脂等新製品が数多く開発・展示されていました。こういった新規技術や情報を協会として積極的に発信し、勉強会を開催する等、プラスチック業界の皆様が知識を習得し、各々が強くなって、国内回帰の原動力・受け皿となり更なる発展をしていく事を目標としていきたいと考えております。

１．令和７年度の重点事業

(1)　「プラスチックの日(東日本プラスチック学会)」の開催
　　プラスチックに関する新規技術や情報を講演会形式で発表する場の提供
(2)　ＳＤＧｓ(持続可能な開発目標)を意識した事業の推進
　　①カーボンニュートラルを実現するための仕組みづくり
　　プラスチック資源循環促進法への的確な対応
　　②海洋プラスチック問題への真摯な取組み
　　③質の高い教育の確保⇒技能検定・能力開発事業の推進
(3)　オンライン（Ｗｅｂ会議等）の積極的活用（賛助会員プレゼンテーション）
(4)　既存会員へのサービスの充実と新規会員獲得の仕組み作り（新入社員基礎研修の実施）
(5)　行政等の各種支援策に関する情報の収集・提供

２．経営強化及び業界振興促進事業

(1)　魅力ある新たな協会事業の推進
(2)　防災対策の推進・・・BCP(事業継続計画)策定の推進
(3)　従業員確保に向けての情報の収集・提供・・・外国人受入れへの円滑な対応
(4)　事業承継に係る相談の体制づくり
(5)　IoT ミドルウェアの普及の推進
(6)　会員アンケート調査に基づく業界の要望事項の取りまとめと行政への働きかけ

３．能力開発・技能検定事業の推進

(1)　能力開発、技能向上講座の実施
　①　新入社員基礎技術講座の実施
　②　プラスチック成形通信教育講座の実施
　③　在職者技能向上講座の実施
　④　指導講師の確保
(2)　技能検定の実施及び啓蒙

① プラスチック検定制度の円滑な実施に向けての体制を構築
② 随時２・３級プラスチック検定制度への円滑な対応
③ 特定技能資格による外国人の受入れ制度への対応
④ 検定委員の確保

４．法定事業の推進に関する事業

(1) 下請代金支払遅延防止法の普及
下請取引ガイドライン（自動車、化学産業他）に係る情報提供
(2) 国際規格（ISO 等）、規制（RoHS 指令等）及び日本工業規格（JIS）に関する情報提供
(3) 家庭用品品質表示法に基づく適正表示に関する情報提供

５．広報及び刊行事業

(1) 「ＡＰＭニュース」の刊行と内容の見直し
(2) 協会ホームページのコンテンツの充実
(3) 書籍の斡旋

６．共済事業

東日本プラスチック製品工業（協）を通じて、タオルや作業服等諸物品の共同購入事業を実施

７．部会・委員会・研究会等

(1) 会務系（必要性について検討）
① 総務委員会
② 共済事業委員会
③ 環境委員会
④ その他委員会
(2) 事業系（必要に応じて随時開催）
① 能力開発推進委員会
② 技能検定運営委員会・技能士委員会
③ 製品技術部会
④ 青年経営研究会
⑤ ＡＰＭ会

８．組織の運営

(1) 総会の開催（例年５月開催、必要により臨時総会を開催）
(2) 理事会の開催（随時）
(3) 幹部会の開催（随時）
(4) 支部会 （随時）

９．関係諸機関との連携、協力

(1) 関係官庁との緊密な連携
(2) 全日本プラスチック製品工業連合会との連携・協力
(3) 中央職業能力開発協会・東京都職業能力開発協会との連携・協力
(4) 東日本プラスチック健康保険組合及びトープラ企業年金基金との連携、協調
(5) その他関係業界及び団体との連携、協調

第４号議案

令和7年度予算報告書(案)

収支予算(案)

令和7年4月1日から　令和8年3月31日まで

【収入の部】　　(単位:円)

勘定科目			令和7年度予算額	令和6年度予算額	差異	備考
大科目	中科目	小科目				
会費収入			**26,828,000**	**27,612,000**	**△ 784,000**	
	会員会費		24,096,000	24,280,000	△ 184,000	
		正会員会費	16,100,000	16,348,000	△ 248,000	会費収入
		賛助会員会費	6,300,000	6,236,000	64,000	〃
		団体会員会費	696,000	696,000	0	〃
		特別会費	1,000,000	1,000,000	0	広告収入他
	新規入会会費		500,000	1,400,000	△ 900,000	
		入会金	300,000	200,000	100,000	
		入会者会費	200,000	1,200,000	△ 1,000,000	
	部会等会費		2,232,000	1,932,000	300,000	
		青年経営研究会	1,800,000	1,500,000	300,000	部会会費
		製品技術部会	432,000	432,000	0	〃
事業収入			**39,568,600**	**40,131,200**	**△ 562,600**	
	教育事業費		26,008,600	24,621,200	1,387,400	
		能力開発	17,185,600	14,472,000	2,713,600	維持費
		技能検定	8,823,000	10,149,200	△ 1,326,200	協力金他
	一般事業費		8,050,000	10,000,000	△ 1,950,000	
		成形品販売手数料	8,000,000	9,900,000	△ 1,900,000	
		資料配布手数料	50,000	100,000	△ 50,000	刊行物等
	部会別受託費		5,510,000	5,510,000	0	
		技能士会事務料	200,000	200,000	0	事務受託料
		協同組合事務料	310,000	310,000	0	〃
		連合会事務料	5,000,000	5,000,000	0	〃
雑収入			**148,000**	**178,350**	**△ 30,350**	
	預金利息		10,000	18,350	△ 8,350	
	雑収入		138,000	160,000	△ 22,000	
特定預金取崩収入					**0**	
	引当金取崩				0	
当期収入合計(A)			**66,544,600**	**67,921,550**	**△ 1,376,950**	
前期繰越収支差額			**31,065,906**	**31,640,321**	**△ 574,415**	
収入合計(B)			**97,610,506**	**99,561,871**	**△ 1,951,365**	

【支出の部】　　（単位：円）

勘定科目			令和7年度予算額	令和6年度予算額	差異	備考
大科目	中科目	小科目				
管理費			**33,150,000**	**33,390,000**	**△ 240,000**	
	人件費		23,700,000	23,600,000	100,000	
		給与手当	20,000,000	20,000,000	0	人件費
		福利厚生費	3,700,000	3,600,000	100,000	社会保険料他
	事務費		1,700,000	1,900,000	△ 200,000	
		通信運搬費	700,000	800,000	△ 100,000	電話、切手等
		印刷費	200,000	200,000	0	一般印刷
		備品消耗品費	300,000	300,000	0	事務用品
		リース料	500,000	600,000	△ 100,000	事務機リース料
	事務所費		5,550,000	5,500,000	50,000	
		借室料	5,200,000	5,200,000	0	室料
		事務所経費	350,000	300,000	50,000	共益費等
	諸支出金		2,200,000	2,390,000	△ 190,000	
		旅費及び交通費	200,000	700,000	△ 500,000	地方及び都内
		団体負担金	400,000	540,000	△ 140,000	連合会出張費
		渉外費	200,000	200,000	0	慶弔費、交際費
		顧問料	500,000	400,000	100,000	税理士報酬
		租税公課	500,000	300,000	200,000	消費税
		雑費	400,000	250,000	150,000	その他経費
事業費			**39,525,760**	**37,129,800**	**2,395,960**	
	会議費		2,510,000	2,960,000	△ 450,000	
		総会費	1,100,000	1,300,000	△ 200,000	開催費等
		新年会費	400,000	650,000	△ 250,000	新年会経費
		役員会費	700,000	1,000,000	△ 300,000	理事会費
		部会・委員会費	310,000	10,000	300,000	委員会、プラの日
	一般事業費		12,608,000	12,538,000	70,000	
		成形品材料仕入	4,500,000	6,100,000	△ 1,600,000	
		労務改善費	50,000	10,000	40,000	従業員表彰他
		調査研究費	200,000	270,000	△ 70,000	書籍、調査費
		刊行事業費	800,000	1,000,000	△ 200,000	APMニュース
		諸手当	3,300,000	1,500,000	1,800,000	人件費
		諸会費	1,900,000	1,800,000	100,000	連合会費等
		支部経費	758,000	758,000	0	支部還付金
		法人税等	100,000	100,000	0	
		退職引当費	1,000,000	1,000,000	0	退職金積立
	部会別事業費		24,407,760	21,631,800	2,775,960	
		青年経営研究会	3,538,000	2,015,000	1,523,000	個別事業費
		製品技術部会	925,000	925,000	0	〃
		能力開発	12,668,260	10,348,300	2,319,960	〃
		技能検定	7,276,500	8,343,500	△ 1,067,000	〃
予備費		**予備費**	**550,000**	**550,000**	**0**	
			550,000	550,000	0	
当期支出合計		(C)	**73,225,760**	**71,069,800**	**2,155,960**	
当期収支差額		(A)-(C)	**△ 6,681,160**	**△ 3,148,250**	**△ 3,532,910**	
次期繰越収支差額		(B)-(C)	**24,384,746**	**28,492,071**	**△ 4,107,325**	

令和7年度収支

（令和6年4月1日から

【収入の部】

科目	合計	部門別	
		本部会計	青年経営研究会
会費収入	26,828,000	24,596,000	1,800,000
事業収入	39,568,600	13,560,000	
部会振替	4,137,200	4,137,200	
雑収入	148,000	100,000	200
前期繰越収支差額	31,065,906	11,341,594	4,930,523
合計	101,747,706	53,734,794	6,730,723

【支出の部】

科目	合計	部門別	
		本部会計	青年経営研究会
管理費	33,150,000	33,150,000	
事業費	39,525,760	15,118,000	3,538,000
本部振替	4,137,200		134,000
予備費	550,000	500,000	
次期繰越収支差額	24,384,746	4,966,794	3,058,723
合計	101,747,706	53,734,794	6,730,723

予算書総括表

令和7年3月31日まで)

(単位:円)

収　　支　　予　　算		
製品技術部会	能　力　開　発	技　能　検　定
432,000		
	17,185,600	8,823,000
2,000	44,000	1,800
4,631,891	7,786,698	2,375,200
5,065,891	25,016,298	11,200,000

(単位:円)

収　　支　　予　　算		
製品技術部会	能　力　開　発	技　能　検　定
925,000	12,668,260	7,276,500
43,200	3,000,000	960,000
50,000		
4,047,691	9,348,038	2,963,500
5,065,891	25,016,298	11,200,000

第５号議案

理事の一部就任の件

新たに理事を選定し、定款 22 条に則っとり本日の総会で承認を得るものである。但し、任期は定款 25 条により令和８年の総会時までとする。

変更前	変更後
―	矢後　史彦